
腐った世の中（笑）

山口

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

腐った世の中（笑）

【Nコード】

N8008B

【作者名】

山口

【あらすじ】

ありえない出会いを繰り返しおおきな成長をしていくお話し。真面目な人には怒られるかな？

こんな人間になれたらこの世の中に希望をもてるのに

この世の中はすばらしい人間とそうでない人間がいる！この話しは
そうでない人間のお話です。

主人公の隆也^{たかや}です。

24才無職今は地元の秋田県で求職中。

高卒でこれといってやる気も特技も資格もなく、世の中のせいにして
生きている人間。ってな感じかな（笑） 地元の高校を卒

業し大失恋をして東京の専門学校へにげた模様！都会に馴染めずに
地元で就職。悪い上司にギャングルを教わり、毎日パチンコ三昧（
笑）転職を重ねる社目を退職してまた実家に戻ってきたある日の出
来事が彼を変えることに！

2 (笑)

就職活動を終えパチンコ屋に入り相変わらず負けず負けてします。

こんな毎日じゃダメだなあっと思いつつ、行動できない自分がいた。

家にも居づらく地元の就職もろくな募集もなく政治家は何をやっているのだろうと、また人のせいにしていた！県外就職も考えており、たまたま見ていた仙台での求人に携帯で応募していた！その会社から返事がきており、次の日暇つぶしと軽い気持ちで面接をうけにいった。

朝五時に出発！仙台までは遠く、車で五時間はかった！地理もまったくわからず、ナビもない！駅周辺で道を聞きながらどうにか10時の面接に間に合った！その会社は金融コンサルティングをしており、コンサルティングの意味も知らないし軽いノリでうけた。

なんととっても給料が20万に惚れたのだ。

安って思う人もいるだろうが、東北の上（秋田青森）なんかは12万の世界だぞ（笑）こんな余談はさておき、面接だ。

面接には自信があつた！1社目が営業、2社目が接客業、3社目は…そんなんで人と話すには別に抵抗はなかった。

むしろ年上の面接官の目の動き、話し方など興味深々でその会社の程度がわかる。

営業をしていた時は若さと勢いで契約をとっていた自信は変にプライドになっているのだ。

面接では相変わらずの質問。

相変わらずの答えで返す！最後の、質問はありますか？の時が勝負だ。

が、それすらなく、終わってしまった！こんな会社は大卒を必要としており、やはり高卒には厳しい世の中だ。

そんなのはわかっていたがやはり悔しい。

まっ、次頑張ろうと変なやる気をだしてビルを出ようとした時、
“すいません”と声をかけられた。

昔から愛想だけはよかった！・はい。

と返すと、・もう一度話し聞かせてくれますか？といわれ応接室に通された。

よくドラマで社長直々に採用なんてよくある。

まさかだが、そんな感じに似ていた！話しをきいてみると、やはり社長で新たな新規事業部を立ち上げるらしいのだが、参加してみないか？という話だった。

断る理由もなくOKをだして来週に出社の予定がたった。

帰り道やはり怪しいと思った。

性格が悪いせいかな常に疑ってかかる。世の中にそんなうまい話はなし、奇跡なんておこるはずがないっていうのが持論だからだ。一週間かけて会社を調べあげてまったく普通の会社だった。営業の仕事をしていた時の上司と今でも仲が良く何かあったらすぐ調べてくれるいい上司なのだ！そして入社当日になった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8008b/>

腐った世の中（笑）

2011年1月11日03時46分発行